

東京都立産業技術研究センター 第二期中期目標期間業務実績評価（案）

項目別評価

◎ 24項目について、評価を実施
 <評価結果(5段階)>

評定	中期目標 期間評価
S(目標の達成状況が極めて良好)	8
A(目標の達成状況が良好)	10
B(目標の達成状況が概ね良好)	6
C(目標の達成状況がやや不十分)	0
D(組織、業務等に見直しが必要)	0
項目数計	24

◎ 評定「S」(目標の達成状況が極めて良好)／8項目

○製品評価のための依頼試験

- ・他県の公設試験研究機関では対応が困難な試験等の試験項目拡充により利用実績増加
- ・国際的に通用する試験所認定の登録分野を拡充

○製品開発のための機器利用サービス

- ・利用者ニーズや技術動向を踏まえた機器利用項目の拡充等により利用実績増加
- ・中小企業が自ら機器利用できるライセンス制度を開始
- ・機器利用可能情報のHP公開などにより利便性を向上

○個別ニーズに対応したオーダーメイド開発支援

- ・事前の技術相談の充実や製品化後のアフターフォロー等により利用実績増加、製品化・事業化の実績も増加
- ・製品化達成度調査による利用者満足度は高水準

○その他

- ・セミナーや講習会の受講者増加、受講者の高い満足度
- ・広報戦略に基づく施設公開や研究成果発表会の拡充

評定	H27	H26	H25	H24	H23
S(計画を大幅に上回り実施)	9	7	9	5	7
A(計画を上回り実施)	10	12	10	10	8
B(概ね順調に実施)	5	5	5	9	9
C(十分に実施できていない)	0	0	0	0	0
D(大幅な見直し、改善が必要)	0	0	0	0	0
項目数計	24	24	24	24	24

全体評価

総評

「業務全体が優れた達成状況にある」

- 高度分析開発セクター、システムデザインセクター、実証試験セクター等の体制を整備し、最新の技術動向や中小企業のニーズに迅速かつ的確に対応
- 「広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)※」を開設し、着実に実績を積み上げ、1都10県1市まで連携が拡大。更に平成27年にはタイに支所を開設するなど海外展開

※MTEPとは、広域首都圏の公設試験研究機関が連携し、中小企業の海外展開支援を実施する機関のこと。都産技研が主導し、平成24年度に1都4県で開設した。

業務実績について

<システムデザインセクターの事例>
3Dプリンターを活用した製品開発支援



◀ 3Dプリンターにより試作し、デザイン性、安全性に配慮した誰もが使いやすい「ライン引き」の開発を支援
 平成27年度「グッドデザイン賞」を受賞

セクター名称	H23利用実績	H27利用実績	増減
高度分析開発セクター	4,419件	8,636件	2.0倍
システムデザインセクター	15,155件	31,130件	2.1倍
実証試験セクター	29,849件	64,194件	2.2倍

中小企業の安全で信頼性の高い製品開発を多方面から技術支援

<海外展開支援の事例>
MTEPにおける技術支援



海外規格に関する相談や情報提供、評価試験、各種セミナーなど、多様な取組で中小企業の海外展開を支援

◀ 技術セミナーの開催



◀ MTEPの取組が評価され、平成27年度「全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞」を受賞

相談実績	H24	H27	増減
都産技研実績	322件	1,247件	3.9倍

技術相談や各種セミナーなどの取組により、企業の海外展開を支援

第三期中期目標・中期計画の達成に向けた課題及び要望

地方独立行政法人のメリットを生かした柔軟かつ機動的な運営を継続するとともに、更に技術開発を製品化・事業化につなげるために、研究開発の推進や経営支援機関との連携等の技術経営支援の強化に期待する。